

佐久建設事務所 道路事業による整備効果事例

一般県道 大張北岩水線 佐久穂町 栄橋（防災・安全交付金（修繕）橋梁補修事業）

- 栄橋は中島武の設計による鉄筋コンクリートローゼ桁という世界に例のない貴重な形式で、平成14年に土木学会『土木遺産』に認定された。
- 昭和13年に架設され供用後70年以上が経過し、いたる箇所に損傷がみられ通行車両の安全確保と土木遺産としての保全が求められていた。
- 平成24年度より橋梁修繕に着手した。



事業概要

事業延長 $L=86.7\text{m}$
幅員 $W=5.5(6.0)\text{m}$
事業期間 平成24年度～平成26年度
事業概要 橋面防水工、橋面舗装工・床版、桁、アーチ、吊材、伸縮装置補修工

整備前



整備後



整備効果

【地域振興・災害防除】

- ・歴史のある橋の補修により土木遺産としての価値が増し、地域の観光スポットの誕生。
- ・舗装や床版の補修により歩行者や通行車両の安全性が向上した。

概要図

